

景観配慮協議申出書

2025年11月7日

(宛先) 鎌倉市長



届出者 氏名 所長 岡本 浩希
電話 0467(41)5017
住所 神奈川県鎌倉市上町屋325番地
三菱電機株式会社 鎌倉製作所
代理人 氏名 建築設計三部長 松田 貢治
電話 03(3287)4877
住所 東京都千代田区丸の内二丁目
5番1号
株式会社 三菱地所設計

[法人その他の団体にあっては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。]

次のとおり申し出ます。

土地利用類型の名称	産業地		
景観地区	<input type="checkbox"/> 内 () ■ 外		
設計者	住所	東京都千代田区丸の内二丁目5番1号 株式会社三菱地所設計	
	氏名	松田 貢治	電話 03(3287)4877
行為の場所	地名地番	鎌倉市上町屋字池ノ下3番2 外24筆 / 鎌倉市上町屋字吉目129番1 外6筆各一部	
	用途地域	工業地域、工業専用地域	<input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 ■ 指定なし
	その他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 ■ その他(建築基準法22条地域)	
行為の種類	建築物	<input type="checkbox"/> 新築 ■ 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特定地区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) ■ 外		
行為の期間	着手予定 : 2026年8月1日	設計棟: 2026年3月16日	完了予定 : 2026年12月31日
		設計棟: 2027年3月31日	特別高圧変電所 : 2026年12月31日

(裏)

建築物の概要	用途	設計棟：事務所 特別高圧変電所：工場		
	最高の高さ	設計棟：25.57m 特別高圧変電所：12.62m	階数	設計棟：地上5階 塔屋1 特別高圧変電所：地上2階
	構造	設計棟：鉄骨造／杭基礎 特別高圧変電所：鉄骨造／杭基礎		
	敷地面積	126,663.25 m ²		
	建築面積	設計棟：598.56m ² 特別高圧変電所： 504.01m ²	届出以外の部分	62,192.91m ² 合計： 63,295.48m ²
	延べ面積	設計棟：2,988.86m ² 特別高圧変電所： 934.12m ²	届出以外の部分	158,430.96m ² 合計： 162,353.94m ²
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m ■ その他(避雷針) 5.0m		
	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²		
	仕上材	屋根 設計棟：アスファルト防水外断熱+押えシンダーコンクリート伸縮目地／硬質塩ビ既製品@3000内外 特別高圧変電所；アスファルト防水外断熱+押えシンダーコンクリート伸縮目地@3000内外	色彩 屋根	設計棟：5Y7/0.5 (グレー) 特別高圧変電所：5Y7/0.5 (グレー)
		外壁 設計棟：PC版 t170/ファインFR工法(特殊ファンデーションローラー塗装) 特別高圧変電所：押出成形セメント板(一部リブ付き) t60(溝深さ25) / フッ素樹脂塗装	外壁	設計棟：1.5Y7.6/1.1 (グレー) 特別高圧変電所：5Y7/1 (グレー)
開発行為の概要	開発区域の面積	m ²		
	行為の目的	分割 (区画) その他 ()	(最小区画面積 m ²)	
	行為の内容	切土 (m ³) その他 ()	盛土 (m ³)	

- (注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。
 　(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)
- 2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。
- 3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

第3号様式の3（第9条の3）

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着眼点	計画地周辺の現況等記入欄
地域的特徴	計画地は県道304号線に面する工場地帯であり、工場の周辺に住宅地が広がる地域である。
まち並みの連続性	西側には柏尾川、北側・東側には天神山と湘南モノレール、住宅街がある。
周辺建物のデザイン	工場地帯であり、薄いグレーを基調とした落ち着いたデザインの建物が多い。
眺望景観	南側道路や東側道路からの景観への配慮が求められる。
景観資源	敷地周辺の路地に敷地内の豊かな植栽が形成する景観がある。

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項目	自己評価	配慮事項記入欄
配置	○	道路に面する敷地境界からできる限り後退させ、圧迫感の軽減による近隣への配慮を図る。
形態意匠	◎	既存建物のスケール感に近い高さ設定とした。
色彩	◎	新築建物の外部仕上げは事業区域内の既存建物との調和を考慮し、薄いグレーを基調としたデザインとする。
建築設備	◎	外構に設置する建築設備が目立たないよう配慮する。
外構緑化	○	現状の沿道緑化の保全を図る。

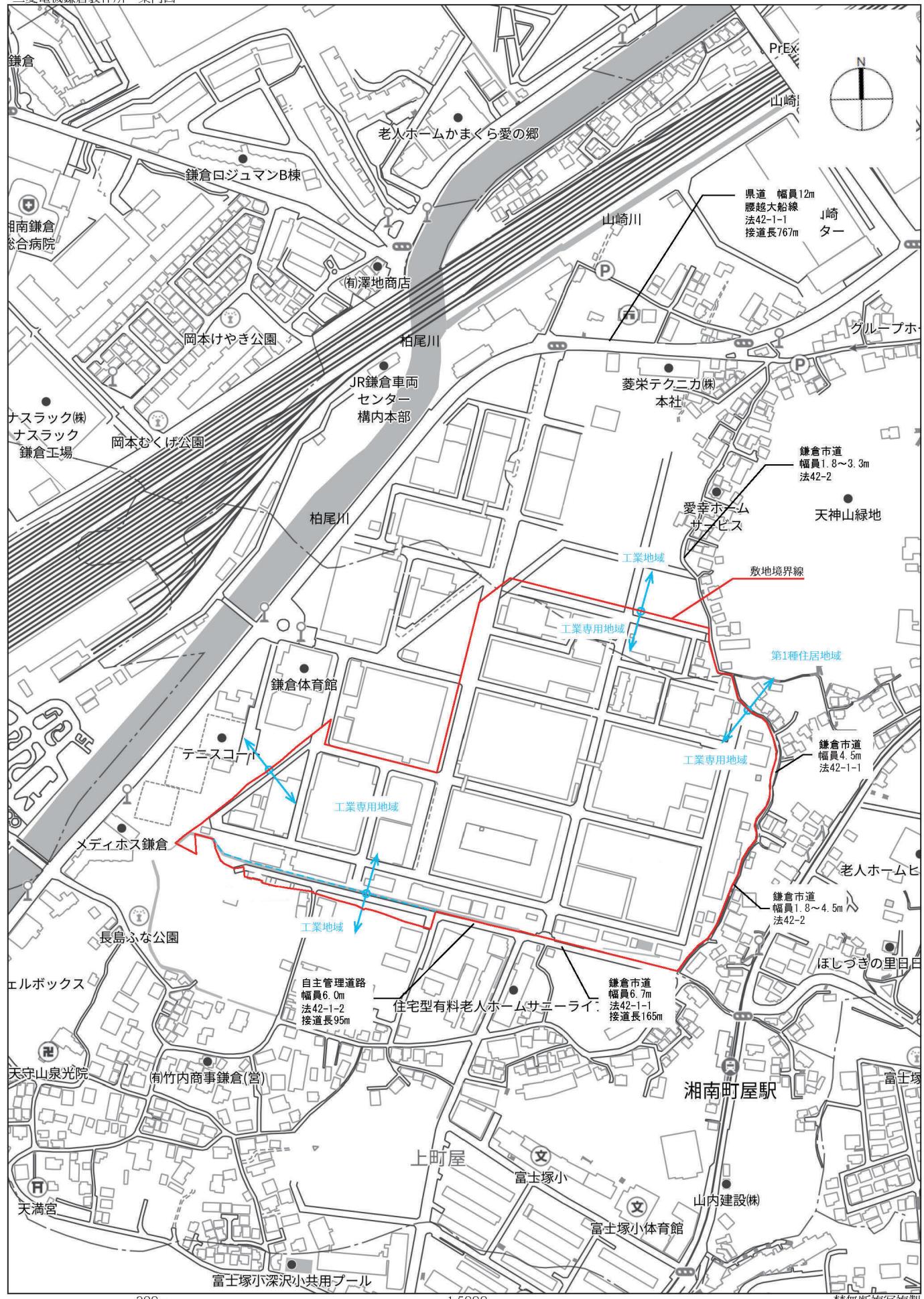
3. 開発行為

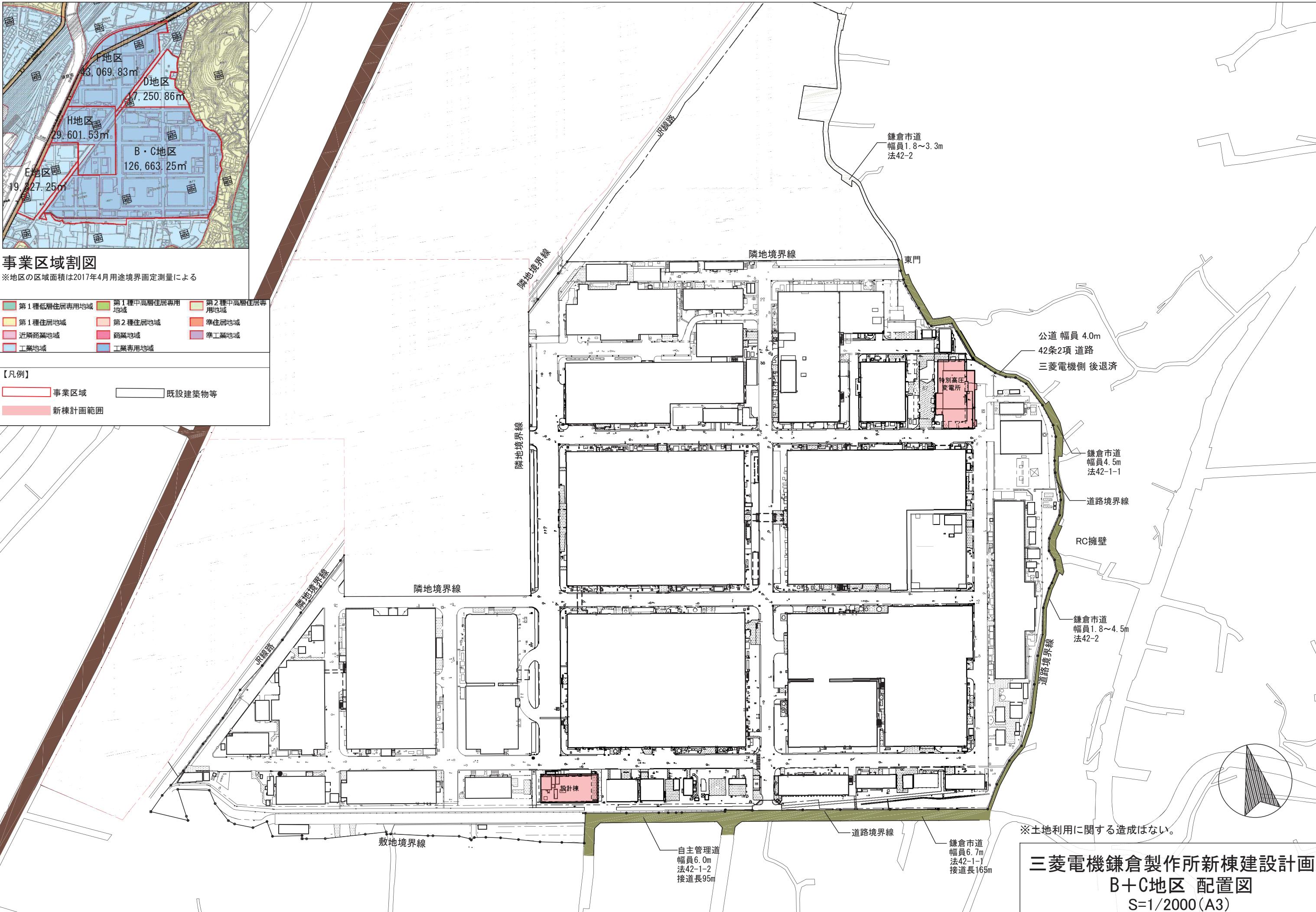
1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項目	自己評価	配慮事項記入欄
造成		
擁壁		
敷き際・緑化		

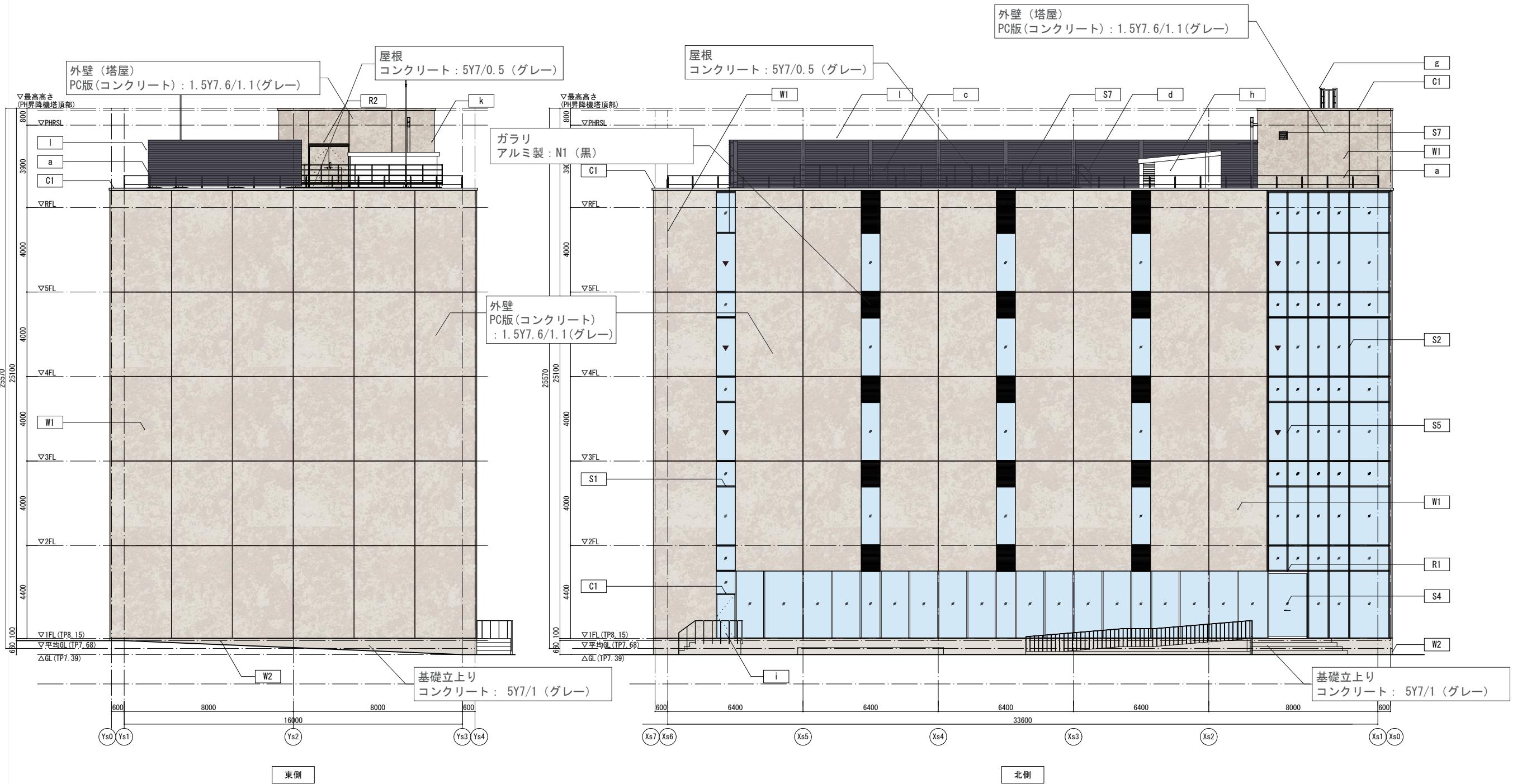
自己評価 ○ : 十分配慮した ○ : 配慮した △ : 部分的に配慮した × : 配慮できなかった

三菱電機鎌倉製作所 案内図





凡例	
底	
R1	アルミカットパネル曲加工 (t2.0) 底盤・SUS製
R2	アルミ底（既製品）
笠木	
C1	アルミパネル曲加工 (t2.0)
外装	
W1	PC版 フッ素樹脂塗装
W2	コンクリート打放補修 フッ素樹脂塗装
開口部	
S1	ACM 複合塗膜電解二次着色
S2	アルミカーテンウォール複合塗膜電解二次着色
S3	アルミガラリ 電解二次着色
S4	オートドア SUS HL仕上
S5	非常用破壊進入口ガラス
S6	代替進入口ガラス
S7	ガラリ
S8	ACM アルミパネルt3.2 電解二次着色
その他	
a	ステール手摺 溶融亜鉛メッキ
b	ガラス手摺 合わせガラス SUS HL仕上
c	点検廊手摺
d	鉄骨階段
e	点検歩廊
f	設備基礎
g	点検タラップ（背カゴ付き）
h	設備配管取出口（ハト小屋）
i	SD FE塗装
j	SD フッ素焼付塗装
k	堅縫
l	自閉しルーバー
m	避雷針壁付け支持材



記事

三菱地所設計
+EMOTION 心を動かし、未来をつくる。

工事名称

三菱電機株式会社

鎌倉製作所

設計棟

新築工事

コードNo. 231002

区分

意匠図

A-3-3-1

※底にはSUS製の堅縫を見込むこと。

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

※

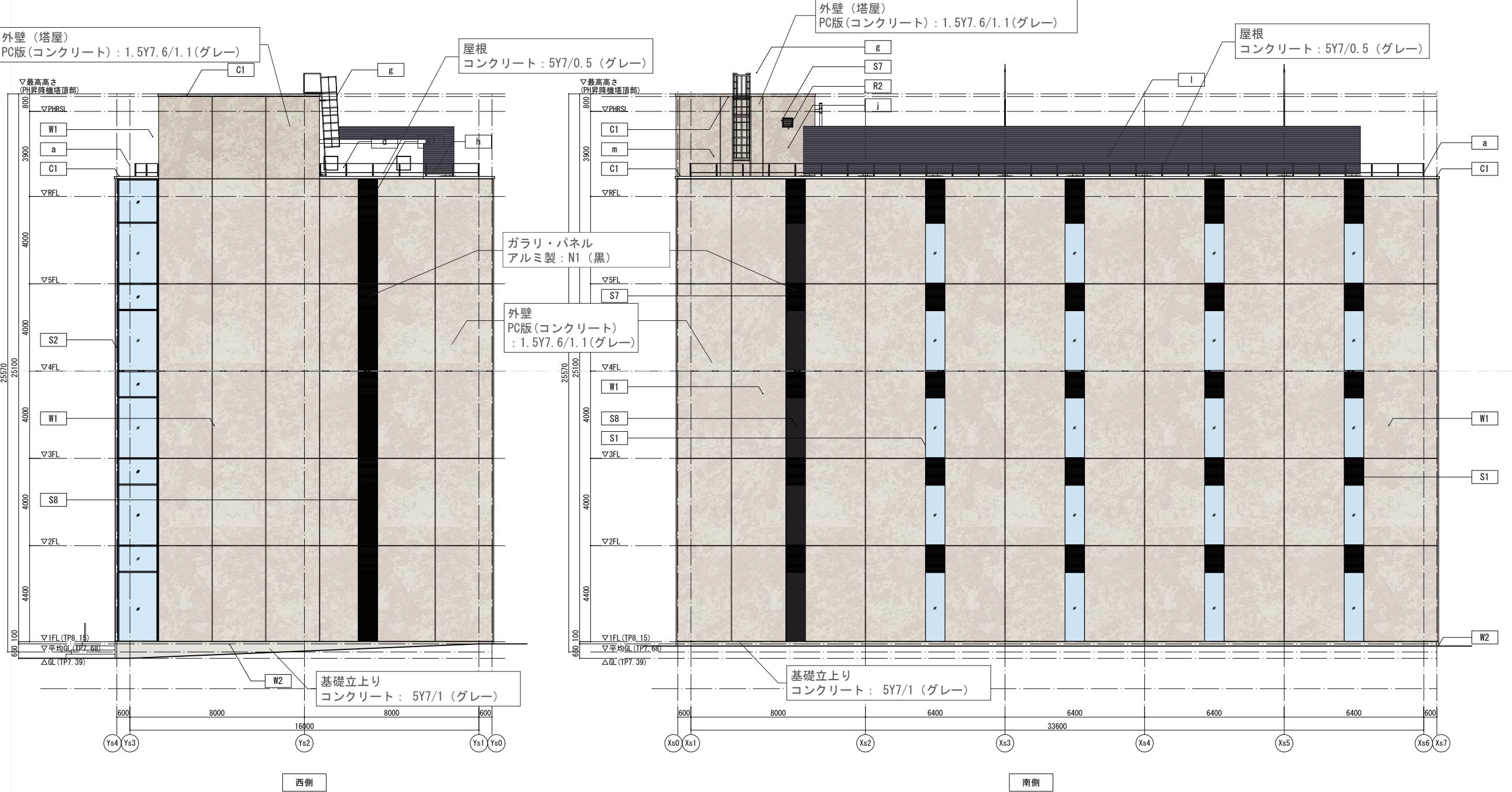
※

※

※

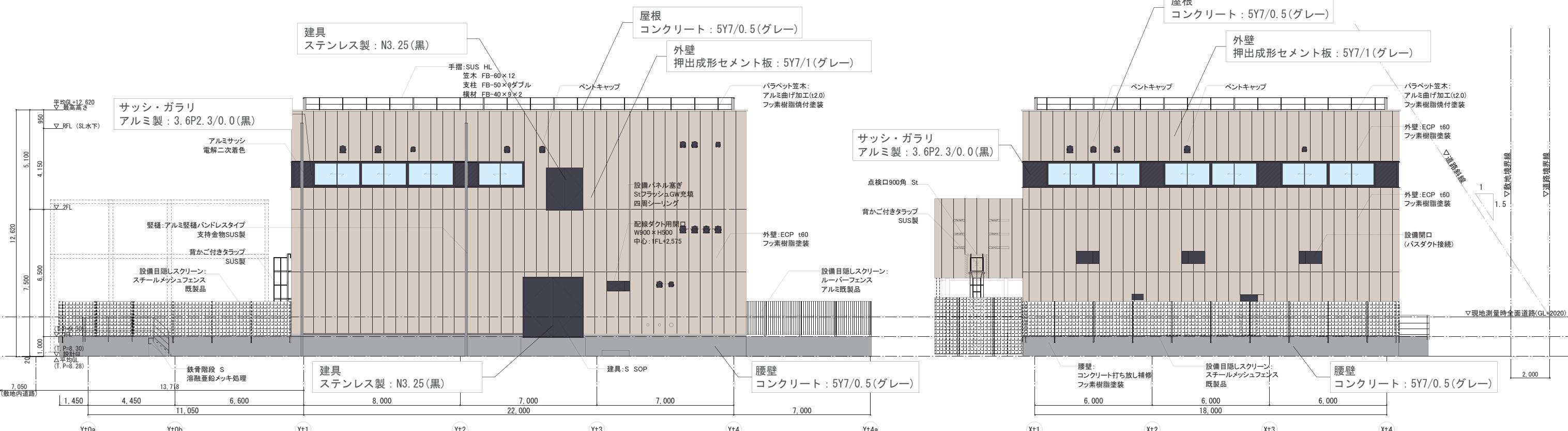
※

※

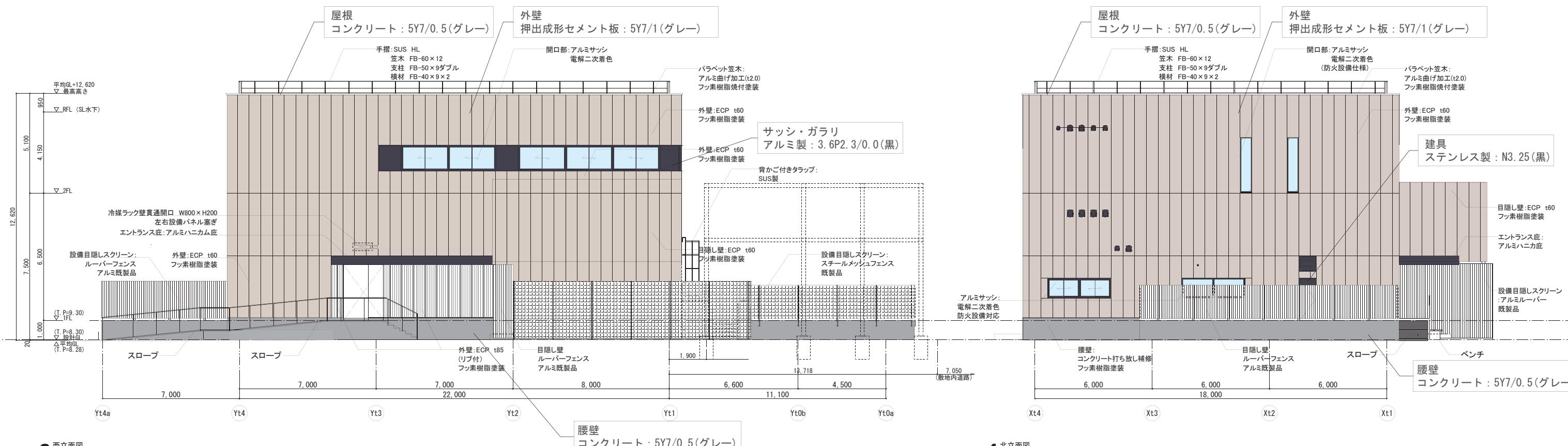


凡例	
底	
R1	アルミカットパネル曲加工 (t2.0) 堅穂・SUS製
R2	アルミ底（既製品）
笠木	
C1	アルミバネル曲加工 (t2.0)
外装	
W1	PC版 フッ素樹脂塗装
W2	コンクリート打放補修 フッ素樹脂塗装
開口部	
S1	ACW 梱合塗膜電解二次着色
S2	アルミカーテンウォール複合塗膜電解二次着色
S3	アルミガラリ 電解二次着色
S4	オートドア SUS PHL仕上
S5	非常用被窓進入口ガラス
S6	代替進入口ガラス
S7	ガラリ
S8	ACW アルミバネルt3.2 電解二次着色
その他	
a	ステール手摺 溶融亜鉛メッキ
b	ガラス手摺 合わせガラス SUS HL仕上
c	点検歩道手摺
d	鉄骨階段
e	点検歩廊
f	設備基礎
g	点検タラップ（背カゴ付き）
h	設備配管取出口（ハット小屋）
i	SD FE塗装
j	SD フッ素焼付塗装
k	堅穂
l	自閉しルーバー
m	避雷針等付け支持材
▼ 非常用進入口/代替進入口	

		記事				 三菱地所設計 +EMOTION 心を動かし、未来をつくる。	工事名称	コード No. 231002	図面番号	
							区分	意匠図	A-3-3-2	
							図面名称	設計棟 新築工事	日付 2025/06	実施設計図
								立面図-2(南・西)	縮尺 A3:1/200	



1 東立面図



3 西立面図
SCALE = 1:100

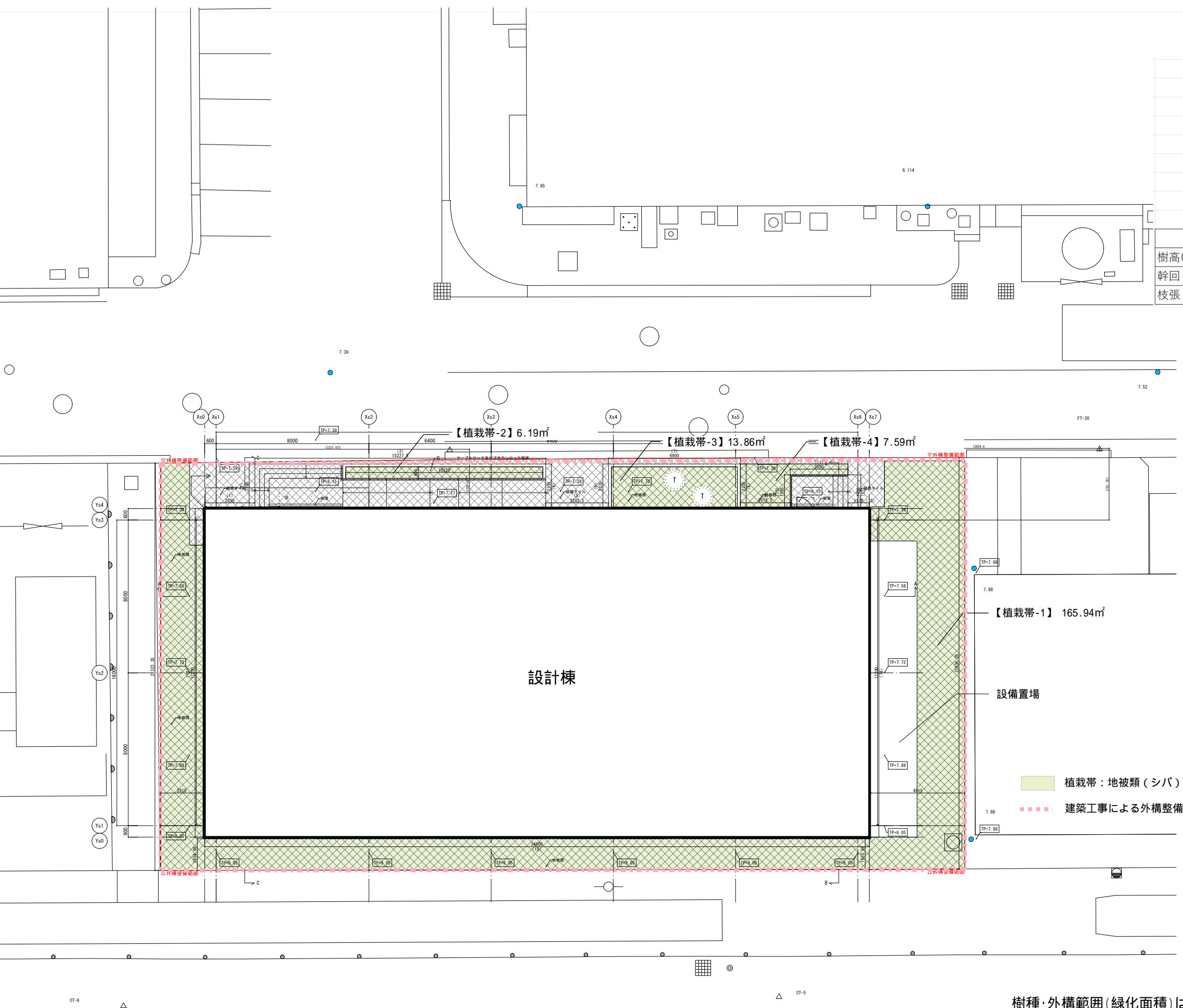
記事	

 三菱地所設計
+EMOTION 心を動かし、未来をつくる。

工事名称 三菱電機株式会社 鎌倉製
特別高圧変電所 新築工

	コードNo. 231004 区分 意匠図	図面番号 意- 13
	日付 2025/07	確認申請
	縮尺 A1=1/100 A3=1/200	

凡例	
図面符号	
OA	給気用シャフト
EA	排気用ベース
FR	送風機室
ACR	空調機械室
CH	シーリングハイ
EPS	電気配盤スペース
PS	パイプベース
DS	ダクトベース
ELV	エレベーター
ELV-OH	エレベーター・オーバーヘッド
ELV-PIT	エレベーターピット
ELV-MR	エレベーター機械室
MWC	男子トイレ
WWC	女子トイレ
HWC	身障者トイレ
SK	スロップシンク(掃除用流し)
AG	アルミ製ガラリ
SW	ショーリングドウ
MH	マシンハッチ
DOS	デットストップ
RD	ルーフドレン
OF	オーバーフロー管
AUTO	オートドア(パニックオープン)
LFS	ケイカル板防煙隔壁
MSF	垂直降下式防煙隔壁
GSF	縦入りガラス防煙隔壁
防火建具	
FSD	特定防火設備(常閉)
FSDs	煙感連動特定防火設備(常閉)
FSDF	熱感連動特定防火設備(常閉)
FSSs	煙感連動特定防火設備(常閉)
FSSs	煙感連動特定防火設備(遙遠機付)
FSSf	熱感連動特定防火設備
一般建具	
SS	鋼製シャッター
PSS	ステンレスバイシャッター
SD	鋼製扉
SW	鋼製窓
SG	鋼製ガラリ
SUD	ステンレス扉
SUW	ステンレス窓
SUG	ステンレス製ガラリ
AD	アルミ製扉
AW	アルミ製窓
AG	アルミ製ガラリ
WD	木製扉
WW	木製窓
ACW	アルミカーテンウォール
TD	強化ガラス扉
ACD	アコードイオンドア
SSW	三方枠
SP	スチールパネル
FW	隔壁
SLW	可動間仕切壁
AT	エアタイトドア
SAT	セミエアタイトドア
仕上符号	
ST	スチール
SUS	ステンレス
A	アルミ
SOP	合成樹脂調合ペイント
FE	タル料エナメル
OS	オイルステイン
CL	クリアラッカー
HL	ペアーライン
PHL	バーマントヘアライン/バイフレーション
AL	アルマイト
JP	ジェットバーナー&ボリッシュ仕上
DA	化粧塗装ビニート(直近の壁仕上と同材又は同色)
JR	ジュラクロン焼付塗装
UR	ウレタン焼付塗装
FU	フッ素樹脂焼付塗装
DN	電解二次塗装
B-AE	アクリル焼付塗装
※特記なき限り国土交通省工事標準仕様書による。	
※	
※	
※	
※	
※	
※	



地被類	
シバ	
樹高(H)	—
幹回り(C)	—
枝張り(W)	—

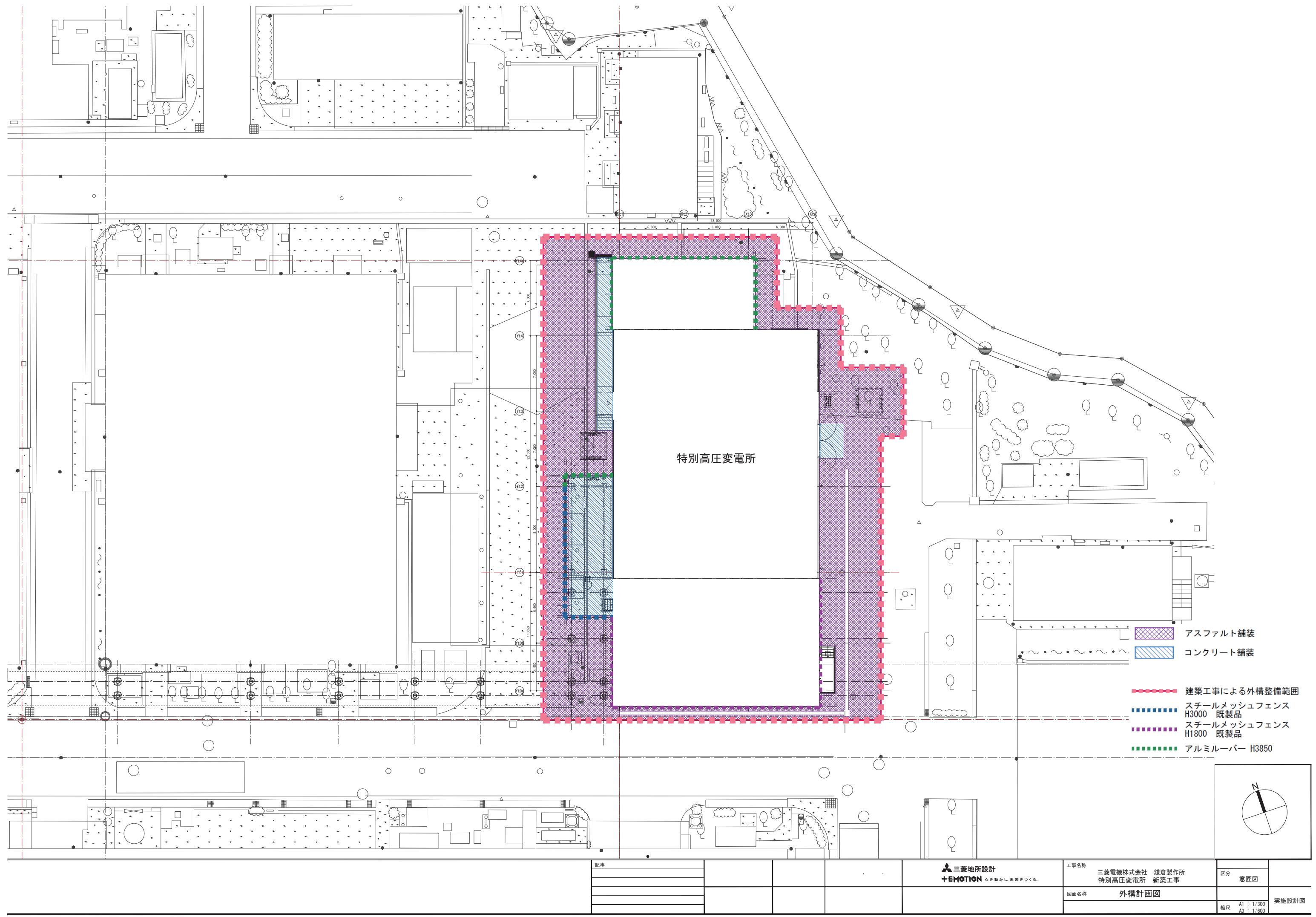
設計棟	
植栽帯	面積 (m ²)
1	165.94
2	6.19
3	13.86
4	7.59
合計	193.58



植栽帯: 地被類 (シバ)



建築工事による外構整備範囲



■現況カラー写真

1. 設計棟建設予定地



(1) 北東側から撮影



(2) 北西側から撮影

2. 特別高压変電所建設予定地



(1) 南西側から撮影



(2) 北西側から撮影



完成予想図① 設計棟



完成予想図② 特別高压変電所